



## ハリセンボンは、いつも針を立てているの

### 敵におそわれたとき、針を立てる

海べのおみやげ屋さんなどで、おなかをふくらませた「フグちょうちん」などと並んで、とげだらけの丸くふくらんだ「ハリセンボンちょうちん」を見かけることがあります。

ハリセンボンは、フグの仲間です。うろこが変化した針が、体の表面をおおっていますが、ふつうは、針は立っていません。いつも針が立っていたら、泳ぐのにも、スピードが出ず、不便でしかたがないことでしょう。敵におそわれたりしたときに、全身をふくらませて針を立て、体を大きく見せて敵をおどしたり、針で身を守るのです。こんなところは、全身が針でおおわれた、ヤマアラシや、ハリネズミと、そっくりです。

### 針を立てるしくみ

ハリセンボンは、敵におそわれると、口から海水をたくさん飲みこみ、水で胃を最大の大きさまでふくらませます。すると、体がまん丸にふくらみ、針が立ってくるのです。胃には、飲みこんだ水が簡単に出ていかないような、しくみができています。フグちょうちんにされているフグも、同じようにして、体をふくらませます。（監修・安部 義孝）

